近藤寛子（こんどうひろこ）様

● リオデジャネイロ･パラリンピック
視覚障がい者マラソン女子日本代表選手

◎活動の紹介

私は滋賀銀行陸上部（しがぎんキャッシュサービス㈱勤務）に所属し、視覚障がい者マラソン選手として活動しています。

9月のリオデジャネイロ・パラリンピックでは、視覚障がい者マラソン女子日本代表として出場します。

2000年頃から目が徐々に見えなくなり、2001年、視野が狭まる網膜色素変性症との診断を受けました。「治る見込みはない」と言われ落ち込んでいた時にマラソンと出会いました。

最初は100メートル走るだけでも息切れしていましたが、週2、3回の練習を重ね、2012年の名古屋ウィメンズマラソンで3時間28分49秒を記録。翌2013年に日本盲人マラソン協会から強化選手に指定されました。そして、今年2月に開催された別府大分毎日マラソンで自己ベストとなる3時間18分５秒を記録し、日本代表に選出されました。

リオという夢の大舞台では、伴走者の川嶋久一さん（マルシンフーズ㈱）、日野未奈子さん（立命館大学）と共に持てる力を出し切り、最高の笑顔でゴールテープを切りたいと思います。

※掲載写真は受賞者様よりご提供頂きました。